

第156回 ほほえみ 開催

1月18日（水）第156回 ほほえみを開催しました。今回は6名の方が参加してくれました。

参加に際しましては、感染予防対策のため手指消毒・検温・連絡先の確認（感染予防にのみ使用します）をさせていただいておりますので、ご協力をお願い致します。

次回のほほえみは、2/15（水）14時から16時まで
本館3階 特別会議室での開催となりますのでご参加下さい。

【がんサロン事務局より】

『“生かされている”ということ』

（がん体験記）

よく、「生かされている」という言葉を聞きます。

大きな病気をすると病院にお世話になります。手術を受け、治療をし、医師や看護師さんはもちろんのこと、栄養士さんや薬剤師の方々にも支えられます。もちろん、家族や周囲の人たちにも。

そんなとき、

「今、生きているのは自分の力だけじゃないんだ」と、気づかされます。

そして、

「一生懸命に生きよう」

「自分の命は、自分一人のものじゃないんだ」

そう感じさせられます。

医療が進歩した今、こうして“生かされている”ということを私自身も痛感しています。

あとは、もちろん周囲の協力。そしてなにより“仲間の存在”です。同じ病を経験した人たちの笑顔や頑張りは、本当に大きな励みになると実感します。

そんな仲間同士、力を分け合いながら病と闘い・向き合い、乗り越えていけたらいいですね。

きっと人は、誰かの力になれると信じています。『助け愛・支え愛』です。

（北海道／女性／乳がん／がん患者本人）

